

学科	担当教員	タイトル	メッセージ・概要
日本文学科	富樫 純一	フィクションの言葉づかいを探る	マンガや小説など、フィクション作品の登場人物のセリフには、私たちが普段使っている日本語とは違う奇妙な言葉づかいがたくさん出てきます。それらはどのような特徴や仕組みを持つのでしょうか。また作品世界や読者の解釈にどのような影響を与えるのでしょうか。さまざまな例を見ながら考えていきましょう。
中国文学科	小尾 孝夫	三国時代史と『三国志』	みなさんは、曹操についてどのようなイメージを持っていますか？『三国志』の内容を理解しつつ、曹操の実像について考えてみましょう。
英米文学科	伊藤 雄二	今、英語の文字が面白い！：なぜdは左にふくらみ、Dは右にふくらんでいるの？文字の不思議に迫ります。	英語教育の初めの一歩である「文字の不思議」に迫ります。英語のアルファベットって何？日本語にはアルファベットはないの？小文字の「i」にはなぜ点があるの？今まで聞けなかった基本的な質問をいっしょに考えましょう。クイズ形式で進めます。楽しんでください！
教育学科	末定 整基	ゲームで楽しむ算数授業	子どもの遊びは命の源とも言えるほど大切なものです。その一方で、算数・数学は嫌いという子どもはたくさんいます。子どもが持っている遊び心を活かしながら算数・数学を楽しんで学ぶことはできないでしょうか。ゲームを通して参加者同士が助け合いながら算数・数学の学習を楽しみましょう。
歴史文化学科	宮嶋 祐一	新旧地形図を比較し、地域の特徴を考えよう	歴史学の分野の1つに歴史地理学がありますが、歴史地理学とはどのような学問でしょうか。その例として、新旧の地形図を比較し、人々はどのように地域で生活し、そのためにどのように地域を改変してきたのかを一緒に考えていきたいと思います。
社会経済学科	宝 力高	なぜ政府が経済に介入するのか？～市場の失敗を学ぼう～	私たちの身のまわりには、放っておくとうまくいかない問題があります。たとえば、教育格差や交通渋滞、大気の汚れなどです。こうしたとき、政府はどのような役割を果たすのでしょうか？この講義では、「市場の失敗」と「政府の役割」をキーワードに、経済学の視点から社会の仕組みを読み解いていきます。
現代経済学科	湯川 志保	家の中の男女平等ってどうなってる？～日本とアメリカのくらしをくらべてみよう～	女性の社会進出が進む中で、家庭の中での男女平等は進んでいるのでしょうか？この報告では、日本とアメリカのデータを見ながら、「介護は誰がするの？」「出産後の父親の働き方は変わるの？」といった身近なテーマを通して、家庭の中で男女がどのように関わり合いながら暮らしているのかを一緒に考えていきます。
中国語学科	宮本 めぐみ	中国語ってどんな言葉？	「英語が苦手だけど外国語を勉強してみたい」という人におすすめなのが中国語です。中国語とはどのような言語なのか、その特徴を説明し、「漢字を覚えるのが大変そう」「発音が難しいって聞いたけど」といった、中国語学習に対する不安や疑問にお答えします。
英語学科	マーティン ジェフリー カール	文脈に応じた動詞で英語をスムーズに話す	文脈の中で英語を練習しながら、動詞の一般的な傾向を学びます。日本語の内容を英語で表現する際、通常複数の文法的に正しい方法がありますが、どれが効果的か。実世界のコーパス（実際の使用例の集まり）で動詞使用を比較し、自然な傾向を見、英語でのスムーズな表現を目指します。書き込み用のプリントが配られます。
日本語学科	上村 圭介	国語が苦手な人向けの文章研究 「吾輩は猫である」と「こころ」を数字で分析する	皆さんは、二つの文学作品について比較しなさいと言われたら、どんなことを比較しますか。それぞれの作品を読み、「主人公の気持ち」や「作者の言いたいこと」が何なのかを考えるのではないかと思います。この体験授業では、作品の内容ではなく、作品がもつ「数字」に注目して、二つの作品を比較してみます。
法律学科	山口 志保	思っているよりも身近な消費者被害――どうすればいい？――	消費者被害は他人事ではなく、私たちの日常生活に忍び寄っていて、気がつくにつちもさっちもいなくなってしまう場合があります。そのような事態にならないように、なったらどのように解決するかを考えてみましょう。
政治学科	坂部 真理	トランプ現象に見るアメリカ社会の分断	トランプ政権が誕生した後、アメリカでは移民の取締り強化やエリート大学への支援停止等をめぐり人々の分断が深刻化しています。この体験授業では、このような分断の根底にあるアメリカ社会や政治の変化を「白人アイデンティティ・ポリティクスの台頭」というキーワードから考えてみます。
国際関係学部	齋藤 百合子	国際協力とボランティア	誰かのためにボランティアや国際協力をしたい。気持ちは大事ですが、善意だけでいいのでしょうか？国際協力とボランティアについて考えます。
経営学科	福井 庸子	学生の自立への一歩を支えるために一本学部のカリヤ支援――	踊り場のない長い階段は人を疲弊させると言います。人生においても一旦立ち止まる「踊り場」は必要です。大学は曖昧で不確かな「自分」を捉え返す「踊り場」としての意味もあります。経営学科の学生はどのように「踊り場」を過ごしているのでしょうか？キャリアデザインの講義や学科の講義を紹介しながらご説明します。
スポーツ科学科 （午前の部）	田中 博史	試合の時に実力が発揮できないのはなぜ？ハイパフォーマンスを発揮するためのマインドセットとは	練習ではいつも完璧なのに試合の時はなぜか上手くいかない。こんな経験を持つ人は多いはず。試合の時にどのような考え方や状況の捉え方をすればいつもの調子が出せるのでしょうか。スポーツ心理学の観点からその解決のヒントとなるであろう内容をお話しします。
スポーツ科学科 （午後の部）	福島 斉	スポーツでけがをしやすい身体は見ただけでわかる	身体を丈夫にするはずのスポーツで逆に身体を壊してしまうことがあります。スポーツにおけるけがの予防について実例を挙げながらお話しします。
健康科学科	福島 洋一	チコちゃんに叱られないために！ コーヒーとエナジードリンクとカフェインのお話	
看護学科	奥平 寛奈	医療安全と質の向上を目指したチームの在り方を考えてみよう	医療システムは多職種の連携により成り立つ複雑なものです。このため個人の能力向上だけでなくチームワークの向上も非常に重要になります。チームとは？医療システムにおける安全（医療安全）に必要なことは？ということを経験ゲームを通して学んでみましょう。
社会学科	鶴田 佳史	持続「不」可能な社会を生きのびる	「サステナブル」や「SDGs」といった「持続可能な開発」に関連する言葉を目にするがあると思います。今、私たちの世界は持続「不」可能なシステムとなってきました。体験授業では、持続「不」可能な世界をどう生きのびるのかを、気候変動の影響を中心に考えていきましょう。